

実施概要及び成果

【実施概要】

- 淀川舟運の復活を契機に、淀川沿川の自治体が連携し、観光船の特別運航やステージイベント、トレインマーケットなどからなる「淀川舟運フェスティバル」を令和7年5月10日及び11日に開催（実施会場：京都市伏見区、宇治市、八幡市、久御山町、枚方市）

【実施成果】

- 乗船者を含む伏見港公園エリアの来場者実績約10,000名。
- 乗船者アンケートでは「また観光船にのりたい」「定期的に舟運があれば良い」などの意見が数多く寄せられ、淀川舟運の観光コンテンツ化に向けた機運醸成が図られた。

実施主体

京都府、淀川沿川市町等

【問い合わせ窓口】京都府商工労働観光部観光室

実施場所

京都府内各地等

実施時期

令和7年5月10日及び11日

関連HP

—



その他

—

万博後の取組

- ・ 万博を契機に復活した淀川舟運を、京都の歴史や文化を活かした新たな観光コンテンツとして、地域振興や分散観光に繋げていく。
- ・ 府域の様々な河川に関わるコンテンツを活用したモデルコースやツアーの造成など、「京都の川」をテーマにした新たな観光コンテンツにより府域周游客の増加に取り組んでいく。